

まちづくり交付金 事後評価シート
池田地区

平成18年12月

徳島県三好市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	徳島県	市町村名	三好市	地区名	池田地区
計画期間	平成16年度～平成18年度	まちづくり交付金交付期間	平成16年度～平成18年度		
モニタリング実施時期		事後評価実施時期	平成18年4月～12月	フォローアップ実施時期	平成20年4月

1)事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業	栄町公園整備事業、阿波池田駅前公衆便所改築事業、本町線・御幸線整備事業、駅前観光情報板整備事業
	当初計画から変更した事業	栄町線整備事業(2,500㎡→3,700㎡)、栄町線電線類地下埋設事業(削除)、駅前新池線整備事業(削除)、栄町線側溝整備事業(追加)
	変更した理由、目標・数値指標への影響等	栄町線整備事業:バスターミナルを利用するバスの便数が増えることになり、バスの軌道や駐車場等のレイアウトを再検討した結果、規模を大きくする必要が生じたため。
		栄町線電線類地下埋設事業:電線管理者との協議の結果、電線類を道路の反対側の既設電柱に移設することにより目的が果たせることとなったため削除。目標・数値指標への影響はなし。
		駅前新池線整備事業:次期計画において、より効果の期待できる抜本的な踏み切り対策を行いたいため削除。目標・数値指標への影響はなし。
		栄町線側溝整備事業:交通拠点と交流拠点のアクセス道である本路線の側溝の段差を解消し、バリアフリー化により安全性の向上を図るため追加。

2)都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標		達成度			達成見込みの有無		効果発現要因
		単位	モニタリング	事後評価	フォローアップ	あり	なし	総合所見
指標1	観光客入込客数	人	●	×	●	○		バスターミナル及び栄町線の整備により阿波踊り等の観光客が増加傾向にあり、さらに、現在実施している高質空間形成施設整備事業により達成が見込まれる。
指標2	阿波踊り観光客数	人	●	○	●			バスターミナル、歩道を整備することにより、多数集客することができた。
指標3	総合体育館利用者数	人	●	×	●		○	バスターミナル、阿波池田駅から体育館への道路が狭小なため、整備の波及効果がでない。アクセス道の整備が必要である。

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		数値			効果発現要因
		単位	基準年度	モニタリング	事後評価	フォローアップ	総合所見	
その他の数値指標1	バスターミナル利用者数	人	—	—	●	40,000	●	バスターミナル周辺の人の動きが活発化したことやまちを訪れる人が増加したことにより、まちの活性化につながった。
その他の数値指標2					●			

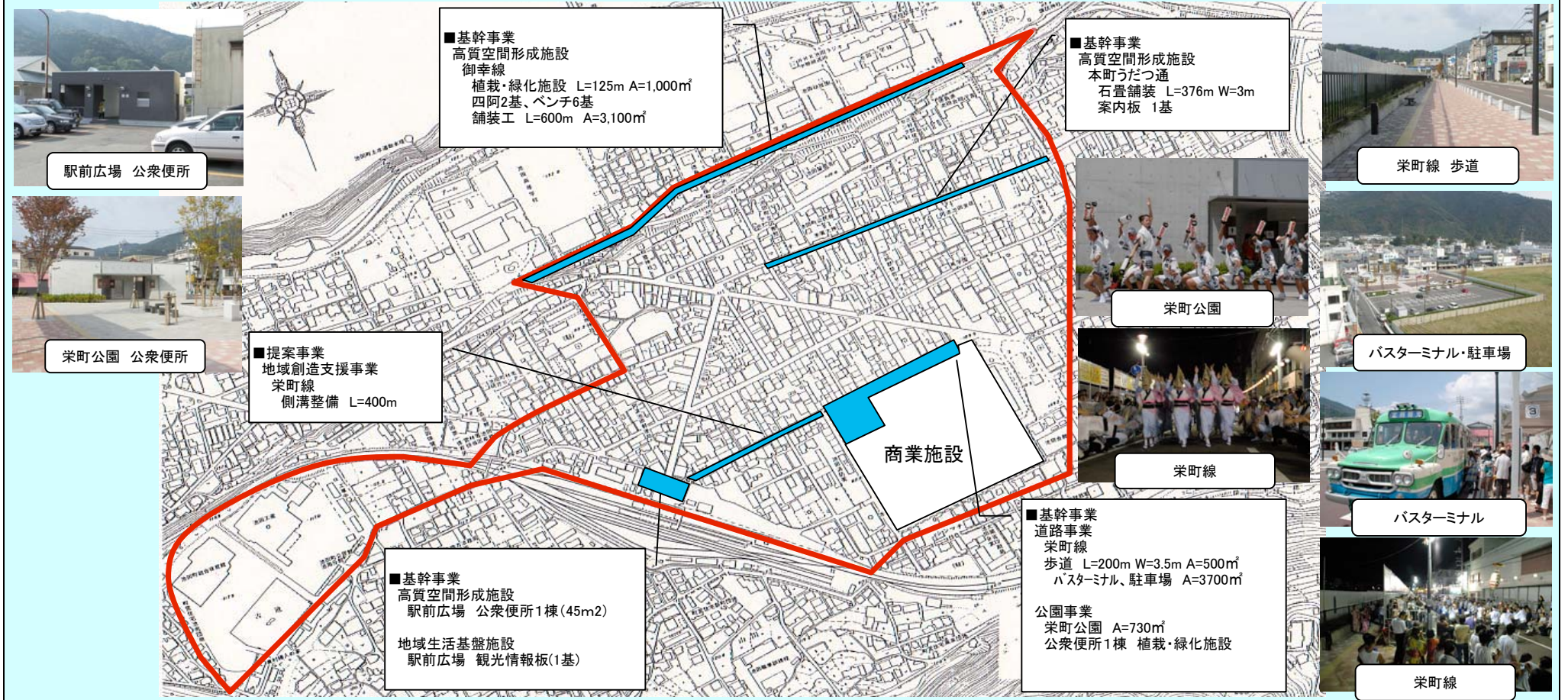
4)定量的に表現できない定性的な効果発現状況	
------------------------	--

5)実施過程の評価	評価項目	実施内容	実施状況			今後の対応方針等
	モニタリング			○	●	●
○				●	●	
○				●	●	
住民参加プロセス	フリーマーケット実行委員会及び商店街を中心とした環境美化委員会の設立		○	●	●	関係者との意見調整が不調に終わったが、設立・実施に向け引き続き努力する。
			○	●	●	
			○	●	●	
持続的なまちづくり			○	●	●	
			○	●	●	
			○	●	●	

様式2-2 まちづくり交付金の成果及び今後のまちづくり

池田地区(徳島県三好市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	徳島県西部の観光・交流・生活拠点の創造	まちづくり交付金の代表的成果	観光客入込客数(人/年)	710,000(H10~13平均)→801,800人(H15)→780,000人(H18)
			阿波踊り観光客数(人/年)	90,000(H10)→75,000人(H15)→105,000人(H18)
			バスターミナル利用者数(人/年)	40,000(H18)



今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館周辺整備について、交流拠点施設整備計画を進め、地域のさらなる再生を目指すと共に、三好市全体の活性化を図る。 ・バスターミナル、阿波池田駅より総合体育館への狭小なアクセス道の改良整備を進め、交流人口の増を図る。 ・中心市街地の活性化について、区内観光施設や商店街等を周遊しやすくするためのルート整備を図り、併せて周遊ルートマップを作成する。また、商店街の空き店舗利活用事業やフリーマーケット、青空市の実施に取り組み、交流人口の拡大を図る。
-------------------------	--

今後のまちづくり方策

項目	基本的な考え方	想定される事業
中心市街地の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内観光施設や商店街等を周遊しやすくするためのルート整備を図り、併せて周遊ルートマップを作成する。 ・商店街等の空き店舗を活用した事業や、フリーマーケット・青空市の実施に取り組み、交流人口の拡大を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周遊ルート整備事業 ・周遊ルートマップ作成 ・空き店舗利活用事業
総合体育館周辺整備	<ul style="list-style-type: none"> ・バスターミナル、阿波池田駅より総合体育館への狭小なアクセス道を改良整備し、交流人口の増を図る。 ・三好市交流拠点施設整備計画を進め、地域のさらなる再生を目指すと共に、三好市全体の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設間アクセス道整備事業 ・交流拠点施設整備事業



まちづくりの目標の達成に必要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の策定 ・周遊ルート整備事業 ・拠点施設間アクセス道整備事業
<ul style="list-style-type: none"> ・交流拠点施設整備事業